

作物の種類		そば	437	1次必須項目										
項目番号	項目名	調査数	方法	分級・単位										調査方法等
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
1	草型	区	観察				直立分枝伸長型		直立短枝型		開張分枝伸長型		開張短枝型	分枝の開張程度及び分枝の先端の高さにより判定（分枝伸長型とは分枝の先端の高さが主茎と同じか高いもの、短枝型とは低いものをいう、倒伏していない状態で調査）
2	草丈	10個体	測定	cm（小数第1位を四捨五入）										成熟期における地際より最頂端までの長さ
3	分枝数	10個体	測定	本/個体（小数第1位を四捨五入）										成熟期における2以上の節を有する1次分枝数
4	花色	区	観察		緑黄		白		淡紅		赤			開花最盛期の花色
5	果皮色	区	観察		白銀		灰		褐		濃褐		黒	完熟粒について調査
6	1000粒重	区	測定	g（小数第1位を四捨五入）										成熟した子実20gの粒数から算出
7	開花期	区	観察	年月日										全個体の40～50%が開花を始めた日
8	成熟期	区	観察	年月日										子実の70～80%が成熟した日
9	生育日数	区	算出	日（小数第1位を四捨五入）										播種の翌日から成熟期までの日数

作物の種類		そば	437	1次選択項目										
項目番号	項目名	調査数	方法	分級・単位									調査方法等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8		9
1	主茎長	10個体	測定	cm (小数第1位を四捨五入)									地際から主茎の先端までの長さ (成熟期)	
2	主茎節数	10個体	測定	節 (小数第2位を四捨五入)									子葉節を第1節とし、展開葉の着生する主茎の全節数 (成熟期)	
3	茎の太さ	10個体	測定				細		中		太		第1節と第2節との節間中央部の長径により分級 (成熟期)	
4	茎の肉厚	10個体	測定	mm (小数第2位を四捨五入)									第1節と第2節との節間中央部の肉厚 (成熟期)	
5	葉形	区	観察				細		中		丸		開花始期・開花期頃の主茎最大葉の形状	
6	葉の大きさ	区	観察				小		中		大		開花始頃の主茎最大葉の大きさにより分級する	
7	葉色	区	観察		極淡		淡		中		濃		極濃	開花始頃の葉の緑色の濃淡
8	粒の長さ	20粒	測定	mm (小数第2位を四捨五入)									粒の基部から先端までの長さ	
9	粒の幅	20粒	測定	mm (小数第2位を四捨五入)									粒の端から端までの幅	
10	粒の長幅比	20粒	算出	* (小数第2位を四捨五入)									粒の幅に対する長さの比	
11	果皮色(登熟中)	区	観察				白 ～ 淡 緑		淡紅		赤		乳熟期の果皮色	
12	果皮のはん紋	区	観察		無				混				有	果皮におけるはん紋の有無
13	開花最盛期	区	観察	年月日									全株数の40～50%の株で主茎の最先端の花房の開花を認めた日	
14	花房数	10個体	測定	個/株 (小数第1位を四捨五入)									1株当たりの花房の数 (成熟期)	
15	茎の赤色個体	区	観察				少		中		多		開花期における赤色茎の割合 (多:80%以上, 少:20%以下)	

作物の種類		そば		437		2次必須項目									
項目番号	項目名	調査数	方法	分級・単位										調査方法等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		
1	開花始日	区	観察	年月日										初めて開花を認めた日	
2	耐倒伏性	区	観察				弱	やや弱	中	やや強	強			被害の明らかな時期に観察評点	

作物の種類		そば		437		2次選択項目									
項目 番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位										調 査 方 法 等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		
1	生態型	区	測定				夏型	中間 ・夏 型	中間 型	中間 ・秋 型	秋型			春から一定間隔で播種し、開花の特性や収量性などにより判定	
2	疫病抵抗性	区 50個体	観察・測定				弱	やや 弱	中	やや 強	強			Phytophthora fagopyri T. 罹病の明らかな時期の観察及び接種検定	
3	べと病抵抗性	区	観察				弱	やや 弱	中	やや 強	強			Peronospora ducometi S. 罹病の明らかな時期に観察評点	
4	うどんこ病抵抗性	区	観察				弱	やや 弱	中	やや 強	強			Erysiphe polygoni de Candolle 罹病の明かな時期に観察評点	

作物の種類		そば		437	3次必須項目									
項目番号	項目名	調査数	方法	分級・単位										調査方法等
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
1	子実重	区	測定	kg/a (小数第2位を四捨五入)										屑実を除いた子実重
2	果皮率	100粒 2反復	測定	% (小数第2位を四捨五入)										果皮重/子実重×100
3	子実品質	区	観察		極不良		不良		中		良		極良	子実の充実度，粒揃いからみた品質の良否
4	脱粒の難易	区	観察				易	やや易	中	やや難	難			晴天，日中の手刈り収穫における脱粒程度
5	子実リットル重	2反復	測定	g (小数第1位を四捨五入)										成熟した子実1リットルの重さ

作物の種類		そば	437	3次選択項目										
項目番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位										調 査 方 法 等
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
1	粗蛋白質含量	区	測定	% (小数第2位を四捨五入)										製粉歩留を測定した粉について含量を所定の方法により測定する (全窒素×6.25)
2	種皮色	50粒	測定				緑黄		淡緑		緑			剥果皮子実の種皮色の緑色の程度
3	食味	区	官能検査				不良	やや不良	中	やや良	良			食味の程度 (所定の方法による)
4	製粉歩留	区	測定	% (小数第2位を四捨五入)										製粉重/子実重×100 (製粉は所定の方法による)
5	粉のL*値	区	測定	(小数第1位を四捨五入)										所定の方法(分析方法を明記)
6	粉のa*値	区	測定	(小数第1位を四捨五入)										所定の方法(分析方法を明記)
7	ルチン含量	区	測定	(小数第1位を四捨五入)										所定の方法(分析方法を明記)
8	灰分	区	測定	(小数第1位を四捨五入)										所定の方法(分析方法を明記)